

# 人間と生命 (Humanity and Life)

## 自己分析の心理学 (The Psychology of self-analysis)

山本 真由美・教授 / 大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部

2 単位 前期 水 3・4

(平成 19 年度以前の授業科目:『人間と生命』) (平成 16 年度以前(医保は 17 年度以前)の授業科目:『心理学』)

**【授業の目的】** 本授業では、心理学という学問を通して自己について考えることを目的とする。以前から「持続可能な社会」、「共生社会」と言われている。そのような社会を目指す個人として、心が豊かな人間であることが求められる。まず、人間の知覚的特徴、認知的特徴、記憶の特徴、思考の特徴、パーソナリティ特徴、発達特徴、社会との関係などを知り、その上で自己について考える。

**【授業の概要】** 本講義では、以下の視点に基づいて授業を進める。(1) グループを作り、グループ内でインタビューを相互に実施し、その内容を全員が発表する、(2) 授業時に説明した内容に基づき、グループで討議する、(3) その内容を各自レポートにまとめる、(4) グループで話し合った内容をまとめる。

**【キーワード】** アイデンティティ、自己理解、自己分析、自己と他者

**【先行科目】** [先行科目]

**【関連科目】** [関連科目]

**【到達目標】**

1. 自己理解でき、自分のことを説明ができる
2. 自分から見た他者について説明できる
3. 心理学の知覚、認知、記憶、パーソナリティ、発達について説明できる

**【授業の計画】**

1. ガイダンス
2. グループ分け検査実施(パーソナリティ検査)
3. グループ発表、他者紹介とは、インタビュー実施、レポート(1)
4. 発表方法について、グループ発表、他者紹介①
5. 1. 人間は周りの世界をどのように捉えるのか(認知)
6. 心理検査から自己を見る グループ討議とまとめ、他者紹介②
7. 2. こころの構造について(パーソナリティ)
8. 心理検査から自己を見る グループ討議とまとめ、他者紹介③ レポート(2)
9. 3. 自己と他者の関係について
10. 心理検査から自己を見る グループ討議とまとめ、他者紹介④
11. 心理検査から自己を見る レポート(3)
12. 4. 発達について、他者紹介⑤
13. 心理検査から自己を見る レポート(4)

14. 心理検査から自己を見る 他者紹介⑥

15. 期末試験

16. レポート返却、全体総括

**【教科書】** 特に使用しない。適宜資料を配付する。

**【参考書等】** [参考資料]

**【成績評価の方法】** 課題レポート(80%)、グループ討議と発表(20%)

**【再試験の有無】** なし

**【受講者のメッセージ】** グループ単位で授業を進めるので、途中で授業を放棄しないようにしてほしい。グループの中で何か一言でもいいから発言することを心がけてほしい。

**【授業コンテンツ】** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220736>

**【連絡先(オフィスアワー・研究室・Eメールアドレス)】**

⇒ 山本 (3s06, 088-656-7192, yamamoto@ias.tokushima-u.ac.jp) [MAIL](#)

# **Humanity and Life**

## **The Psychology of self-analysis**

Mayumi YAMAMOTO · PROFESSOR / INSTITUTE OF SOCIO-ARTS AND SCIENCES

2 units 前期 水 3・4

(平成 19 年度以前の授業科目:『人間と生命』) (平成 16 年度以前(医保は 17 年度以前)の授業科目:『心理学』)

**Target**) 本授業では、心理学という学問を通して自己について考えることを目的とする。以前から「持続可能な社会」、「共生社会」と言われている。そのような社会を目指す個人として、心が豊かな人間であることが求められる。まず、人間の知覚的特徴、認知的特徴、記憶の特徴、思考の特徴、パーソナリティ特徴、発達特徴、社会との関係などを知り、その上で自己について考える。

**Outline**) 本講義では、以下の視点に基づいて授業を進める。(1) グループを作り、グループ内でインタビューを相互に実施し、その内容を全員が発表する、(2) 授業時に説明した内容に基づき、グループで討議する、(3) その内容を各自レポートにまとめる、(4) グループで話し合った内容をまとめる。

**Keyword**) *identity, 自己理解, 自己分析, 自己と他者*

**Fundamental Lecture**) [先行科目]

**Relational Lecture**) [関連科目]

**Goal**)

1. 自己理解でき、自分のことを説明ができる
2. 自分から見た他者について説明できる
3. 心理学の知覚、認知、記憶、パーソナリティ、発達について説明できる

**Schedule**)

1. ガイダンス
2. グループ分け検査実施(パーソナリティ検査)
3. グループ発表、他者紹介とは、インタビュー実施、レポート(1)
4. 発表方法について、グループ発表、他者紹介①
5. 1. 人間は周りの世界をどのように捉えるのか(認知)
6. 心理検査から自己を見る グループ討議とまとめ、他者紹介②
7. 2. こころの構造について(パーソナリティ)
8. 心理検査から自己を見る グループ討議とまとめ、他者紹介③ レポート(2)
9. 3. 自己と他者の関係について
10. 心理検査から自己を見る グループ討議とまとめ、他者紹介④
11. 心理検査から自己を見る レポート(3)
12. 4. 発達について、他者紹介⑤
13. 心理検査から自己を見る レポート(4)

14. 心理検査から自己を見る 他者紹介⑥

15. 期末試験

16. レポート返却、全体総括

**Textbook**) 特に使用しない。適宜資料を配付する。

**Reference**) [参考資料]

**Evaluation Criteria**) 課題レポート(80%)、グループ討議と発表(20%)

**Re-evaluation**) なし

**Message**) グループ単位で授業を進めるので、途中で授業を放棄しないようにしてほしい。グループの中で何か一言でもいいから発言することを心がけてほしい。

**Contents**) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220736>

**Contact (Office-Hour, Room, E-mail)**)

⇒ YAMAMOTO (3s06, +81-88-656-7192, [yamamoto@ias.tokushima-u.ac.jp](mailto:yamamoto@ias.tokushima-u.ac.jp))  
MAIL